

令和5年度第72回宮城県高等学校総合体育大会陸上競技大会
兼 秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会宮城県予選会
実施要項

主催 宮城県高等学校体育連盟、宮城県教育委員会、(一財)宮城陸上競技協会
後援 (公財)宮城県スポーツ協会、仙台市、仙台市教育委員会
主管 (一財)宮城陸上競技協会、宮城県高等学校体育連盟
宮城県高等学校体育連盟陸上競技専門部

記

- 1 期 日 令和5年 5月20日(土)・21日(日)・22日(月)・23日(火)
- 2 場 所 弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)
(仙台市宮城野区宮城野2丁目11-6 Tel:022-256-2488)
- 3 種 目 ◎ 男子(学校対抗)21種目
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mハードル
400mハードル、3000m障害、5000m競歩、4×100mリレー
4×400mリレー、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳
砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、八種競技
◎ 女子(学校対抗)20種目
100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、100mハードル
400mハードル、5000m競歩、4×100mリレー、4×400mリレー
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
☆オープン種目
2000m障害
- 4 参加資格
(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、宮城県高等学校体育連盟に加盟している学校に在籍する生徒で、今年度の宮城陸上競技協会の登録者であること。
(3) 年齢は、平成16年4月2日以降に生まれた者。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、宮城県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。(宮城県高体連HP>各種様式>転(編)入生における大会参加許可申請書をダウンロードし、職印を押し、各地区委員長に提出すること。)
(7) 選手は、あらかじめ健康診断を受け、校長の承認を必要とする。
(8) 参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、大会参加資格を満たすと判断され、高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会に参加を認める。

- イ 上記（３）のただし書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技３回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1. 学校教育法第124条、134条の学校に在籍し、高等学校体育連盟の大会参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 総合体育大会の開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
 - エ コロナウィルス感染症への対策を徹底し、本大会の指示に従い運営に協力すること。

5 参加制限

前年度（令和４年度）新人大会８位以内の入賞種目を含め（その場合入賞した種目のみに限る）、１種目１校３名以内とする。ただし、リレーは１校１チーム６名以内とし、同一人物は３種目以内（リレー・オープン種目は除く）とする。

外国人留学生については、１校、男子４名、女子４名以内とし、１種目１校１名の出場とする。

6 競技方法

- (1) 学校対抗とする。各種目の得点は１位８点、～８位１点とし、各種目の合計点で順位を決定する。混成については、総合得点のみ加算する。但し、同点の場合は上位種目の多い学校を上位とする。
- (2) 各種目６位（競歩競技は５位まで、女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投・混成およびオープン種目は４位）までの入賞者は東北大会の出場資格を得る。
ただし、走高跳・棒高跳については６位が複数の場合は、東北大会出場資格を得る為の再試技を行う。

7 申込方法

- (1) 各学校から地区責任者への地区予選会の申込み

各地区顧問会議で申込方法を確認し、申込み画面より申し込みをし、保存したエクセルファイルをプリントアウトした申込書を地区の責任者に参加料とともに提出すること。地区申し込み期日については、別表の地区責任者まで確認の上提出をお願いします。（地区予選を実施しない種目およびオープン種目については地区予選・県総体それぞれ申し込むこと）

***入力上の注意：400mと400mHのタイム入力は、1:01.45（半角）と入力して下さい。（61.45は×）**

- ※ 個人情報の取り扱いに関して

選手登録・大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

地区予選申込み Web 申込期日・顧問会議期日・責任者・予選会期日・予選会場

地区名	Web 申込期日	顧問会議期日	責任者	予選期日	予選会場
仙 南	4月24日	4月27日	高城 歩	5月2・3・4日	弘進ゴムアスリートパーク
仙 塩	4月24日	4月27日	星 幸太	5月2・3・4日	弘進ゴムアスリートパーク
石 巻	4月24日	4月27日	伊藤 毅彦	5月2・3・4日	弘進ゴムアスリートパーク
大 崎	4月25日	4月28日	尾形 誠	5月 3・4日	築館陸上競技場
栗原登米	4月25日	4月28日	小野寺 晃	5月 3・4日	築館陸上競技場
本 吉	4月25日	4月28日	後藤 宗範	5月 3・4日	築館陸上競技場

(2) 各学校から地区予選通過者の県大会申込み

各校から地区予選会同様により申込方法を確認し、申込み画面より申し込みを 5月6日(土)12時まで に入力エントリーすること。(提出方法については地区顧問会議で確認のこと)

8 参加料 1人 500円 (オープン種目も含む)

9 表彰

- (1) 男子及び女子総合優勝校にそれぞれ優勝杯を授与し、第6位までの学校を表彰する。
- (2) 男子及び女子トラック及びフィールド優勝校には優勝盾を授与し、第3位までの学校を表彰する。
- (3) 種目別第3位までの者を表彰し、第1位にはメダルを授与する。

10 登録

- (1) 令和5年度より登録について大きな変更があり。各地区顧問会で確認し、申請用紙を各地区委員長に提出(地区毎日程を調整)し、登録料は各校ごとに日本陸連に振り込むようにすること。
- (2) 登録料 1人 2,000円(申請手数料150円は別途)

11 顧問会議・総会 期日 令和5年5月19日(金) 13時00分～14時30分

場 所 弘進ゴムアスリートパーク 室内走路

プログラム代 1,500円 (可能な範囲で参加選手の購入をお声がけ下さい)

12 常任委員会(準備作業) 5月10日(水) 9時00分～17時30分

13 連絡事項

- (1) 前日(19日)の競技場での練習並びに試合当日の練習日程等については、後日送付します。
- (2) 審判編成は、(一財)宮城陸上競技協会公認審判員と各校顧問の先生方で編成します。
- (3) アスリートビブス(ナンバーカード)は各自で準備して下さい。



16cm (変更になりました)

24cm

- (4) アスリートビブス等の確認・及び不明については地区委員長に連絡して下さい。
- (5) 競技規則並びに競技会運営留意事項、競技日程および各種連絡を各学校へメール配信しますので、部員に留意事項の事前指導をお願い致します。
- (6) 高校陸上年鑑の頒布について
全国高等学校体育連盟陸上競技部発行の年鑑第69号(2,000円)を、顧問会議時に頒布いたします。
- (7) 参加料・年鑑代は参加申し込み時に、地区の責任者に納入願います。